

OB  
なろう!



OBさん訪問  
吉川市 Sさん

## 趣味の部屋は まるで街の工房に

趣味の部屋に入ると、まずミシンと材料の多さに驚かされる。サイフや小物、ベルトなどの作品を目にすると、自分が今どこにいるのかさえも解らなくなる。そんな私たちの驚く顔を見ながら、「頼まれることが多いのですが、半年ほど待ってもらっています」とSさん。その作品は友達や知人にはとても好評だ。Sさんが革製品づくりを始めたのは、釣り用のフライロッドケースを作りたかったことがきっかけ。以来、自ら材料を浅草まで仕入れに行くほどはまっているという。「休日には朝4時頃から夕方までやっています。好きなんです」と笑顔の奥様。趣味とは思えないプロ顔負けの道具や作品は、まるで街の工房を思わせる風情だ。



皮はほとんどイタリア製。厚さによって値段が大きく違うそうだ。



好きな釣りも本格的。北海道にもよく出かけるという。